

私は3分のレコードから学校で学んだ事より多くを学んだ（B. スプリングスティーン）
手捲蓄音機で聴く

78回転SPレコードコンサート

歴代の声楽家を中心に

技術と音楽がかろうじて調和を保っていたころの、現代人がわすれている耳に優しい響きです。演奏芸術、録音再生装置は果して進歩してきたのか？ 芸術に「発達」はあるのか？ そんな疑問を提示しながら、演奏家の魂が聞こえる「真実の音」にお誘いします。

LPレコードも知らない世代が増えた現在、78回転SPレコード（片面3分）を知らない人がほとんどでしょう。およそ百年前に録音された巨匠の演奏を、およそ百年前に製作された手捲蓄音機で再生すると、今のデジタルCDなどの録音媒体が遠く及ばない、ましてインターネットとは次元の違う本物の、魂宿る演奏を聴くことができます。

大好評を博した前回のヴァイオリン特集に引きつづき、今回はその豊かな遺産が最も多く残されている声楽に焦点を当てました。19世紀末から20世紀半ばにかけてキラ星のごとく活躍した声楽家たち。その数、質、人気において現代とは比較すべくもないほど影響力のある華やかなクラシック音楽界を形成していました。

パッティ（ソプラノ）、タマーニョ（テノール）から始まる歴代の歌手たちの名演を聴けば、ノスタルジーに浸るというよりその時代のスタイルを代表する普遍的な価値を有していることに驚かれるはずです。レコードは高塚がコレクションした選りすぐりの超絶名盤で、ほとんどが貴重な外国盤です。今回の空前絶後のラインナップはおそらく一度限りになるでしょう。この日を境に人生を前半と後半に分けられるほどの衝撃！があなたを待っているかもしれません。

なおヴァイオリン、ピアノなど他のジャンルの巨匠たちの名演もお聞きいただけます。

プログラムは裏面を参照ください

◆蓄音機：ヴィクトローラ1-90、ブランズヴィック

◆解説・蓄音機操作：高塚昌彦

日時：2019年年1月12日（土）PM3時半～6時半ごろ

会場：六本木シンフォニーサロン

港区六本木7-18-12シーボンviewビル8F（TEL03-5772-4619）

会費：3000円（茶菓子もご用意）（蓄音機輸送などの経費に半分が当てられます）

主催：コンサート・ラド（代表 長谷順子）

お申込み：E-メール takatsuka.metodika@wm.pdx.ne.jp Fax 03-3222-1081

TEL 070-5080-1732（高塚）

※チケットは発行しません。予約いただき、当日清算のみとなります。

※40名定員のホールですが、ゆったりと着席できるよう20名様に限定しています。お早めにお申込ください。